

2022年12月16日(金)

アロエの花の季節

本校では体育棟の1階に25メートル×5レーンの温水プールがあります。グラウンド側から直接プールサイドに出入りすることのできる扉の横に大きく育ったアロエがあり、この季節になると小さなラッパ状の朱色の花をたくさん咲かせます。アロエには約500種もあるそうですが、ここのアロエは、日本では古くから「医者いらず」と言われた最もポピュラーなキダチアロエ *Aloe arborescens* です。その名にあるように茎は木のように太く(木立)なり、親指程度の太さまで成長すると花を咲かせます。キダチアロエはアフリカ南部が原産で、現地では"Krantz Aloe"と呼ばれています。"Krantz"とは、土地の言葉で"rocky cliff(岩壁)"を意味しており、岩壁のような過酷な環境に適応する植物とされています。

また、正門へ続くスロープの入り口には、24期生から贈られた卒業記念の冬桜がモミジの深紅を背景に淡いピンクの花を咲かせており、その隣にはサザンカと、クリスマスシーズンに相応しく賑やかに構内を飾っています。

また、発表会まで残り1週間足らずとなった校内では、中学1年生から高校2年生までの生徒たちが3年ぶりの合唱コンクールの練習に懸命に取り組み、歌声を響かせています。今年の会場は「府中の森芸術劇場」。現状ではCOVID-19の感染状況はじわじわと拡大傾向にあり、まだまだ予断を許しません。これまでになく広いステージですが、会場のルールによりマスクを着用した合唱、周囲とは十分な距離を保つての発表となります。歌詞の内容に合わせた豊かな表現力と、美しいハーモニーが勝利への秘訣でしょうか。

校内の美しい花色と同様、皆さんの美しい歌声と"心の調和"に期待しています。

校長 石飛 一吉

